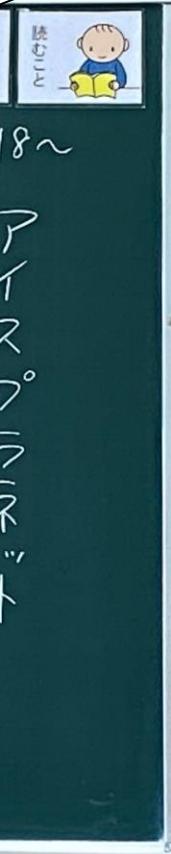


## 国語科 授業進みます！

◎ 「見えたんだか」「マイズ」「ワニ」と「脚本を整理して書き取る」の3つの単元が、やつ進みます。  
このプリントと教科書をよく読み、授業をじこなイメージでノートを書こう！

次の休校明けにノートを回収します。

今回も「読むこと」を評価する  
単元です。  
単元が変わった  
ので、ノートは  
新しいページを  
使いましょう。

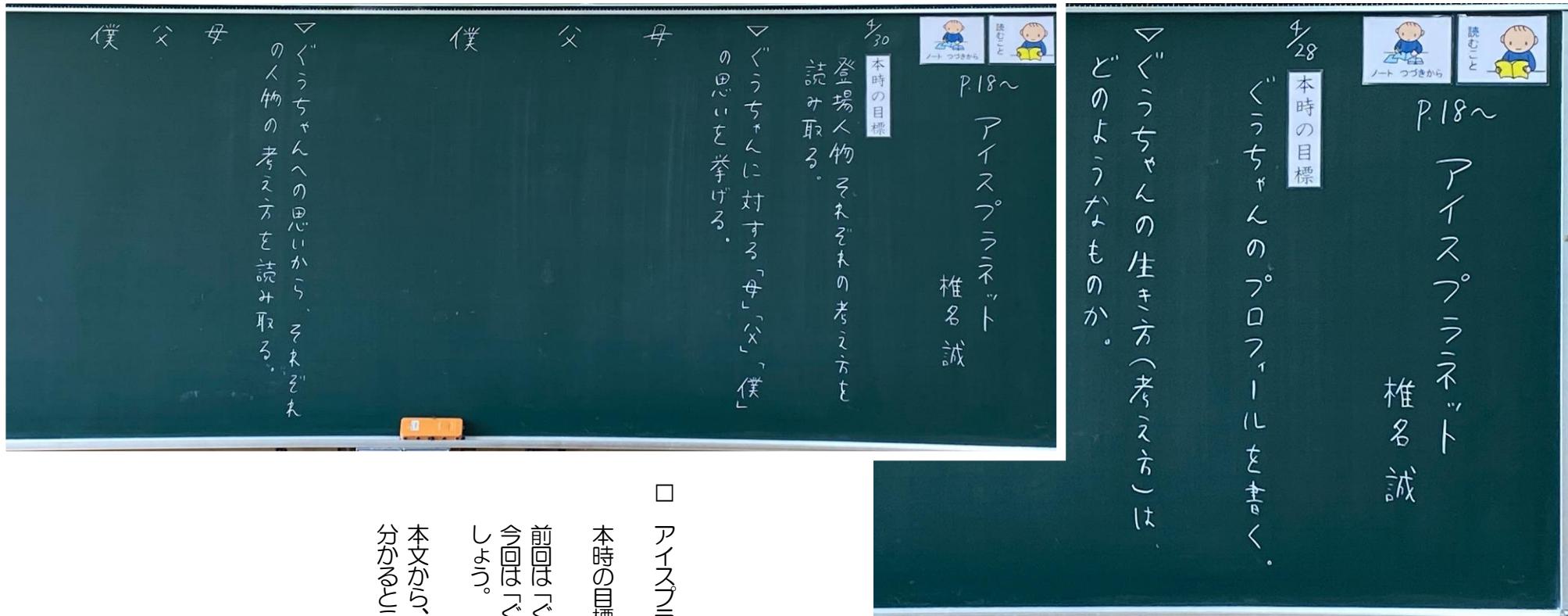


今回の単元は一  
時間では終わら  
ないので「本時  
の目標」も書き  
ます。

あらすじを理解し、初読の  
感心相手を書く。

### ▽ 初読の感心相手

一度、声に出して本文を読んでみましょう。  
読めない漢字があれば、調べてふりがなを書  
いておくこと。  
声に出して読んだ後は、もう一度黙って読  
み、初読の感想をノートに書きましょう。  
「本文を読んで初めて知ったこと」「驚いた  
こと」「疑問に思ったこと」・・・なるべく多  
く感想を書けといいですね。

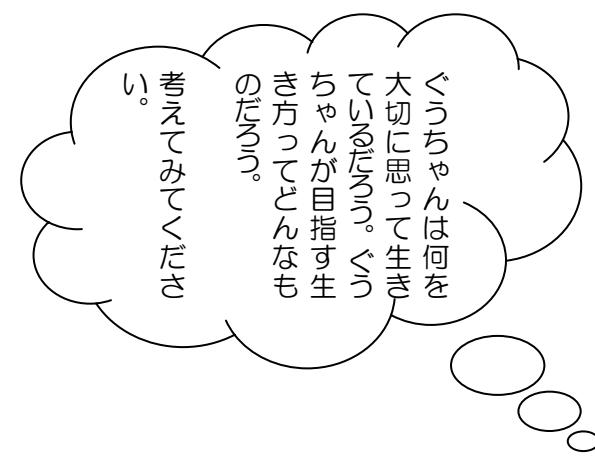


□ アイス・フレンズ 一時間目。

プロフィールが書けたが、ぐうちゃんの生き方(考え方)は、どのようなものか。考えてノートに書いてみよう。

ぐうちゃんのプロフィールを書く。

「ぐうちゃんのプロフィール」は本文を読み、配布したワークシートに記入します。



□ アイス・フレンズ 二時間目。

本時の目標をノートに書いて、本文を朗読してみよう。

前回は「ぐうちゃんの生き方」について書きましたが、今回は「ぐうちゃんに囲む家族の思い」に着目してみましょう。

本文から、ぐうちゃんに対する「母」「父」「僕」の思いが分かないと 느낌を耳つけ、それで繰り返してみよう。

▽「ぐうちゃんへの思いから、それを人物の考え方を読み取る。」

僕 父 母

アイス・プラネット

椎名誠



例「田」  
「漢の田舎へ」  
P18

僕のおじさんは「ぐうちゃん」という。津田由起夫三十八歳。いそうろう。僕の母親の弟だ。いつも母に怒られている。学生の頃にトトロの「うしょく」

で、応援している。

僕の家は東京の西の郊外にあって、父の祖父が建てた。古い家だけれど、ぐうちやんがわった人で、そう言わるとなんだかうれしそうだ。それを見て僕の母はまた怒る。怒るけど「これ、ぐうちやんの好物。」なんて言いながら、ご飯の支度をしていくから母もちよつと変わっている。

「いそうろう」できる六畳間があつて、そこでぐうちゃんは「ぐうたら」している。父は単身赴任で仙台<sup>せんだい</sup>にいて、週末に帰つてくる。ぐうちゃんがいると何か力仕事が必要になつたときに安心だから、と言つて、父はぐうちゃんのいそうろうを歓迎しているみたいだ。ぐうちゃんは、家にいるときははたいてい本を読んでいるか、唯一のタカラモノであるカメラの掃除、点検などをしている。全く「ぐうたら」ばかりでもなく、たまに一週間ぐらい

自分がいない間、家にしてくれ  
るぐうぢやんを頼りにしてい  
る。

「えへんかうみだいた」

四  
卷之二

留守にするときもある。ぐうちゃんにきくと、そんなときは、全国を回って測量の仕事を

望遠鏡という感じだった。レンズの中をのぞくと中にいっぱい目盛りが付いていて、ダイヤルでピントを合わせる。いかにもプロの人の道具みたいで格好いい。かといって、ぐうちゃんは、測量の専門家でもないらしい。僕の母は、ぐうちゃんのそういう落ち着かない仕事のしかたが気に入らないようだ。「ちゃんと就職して早く独立しなさい。そうして『いそうろう』から卒業しなさい。」といつも怒る。

当のぐうちゃんは、母に怒られても、「でもまあもう少し。」などと訳のわからないことを言う。すると、母は今度は僕に向かって、「ぐうちゃんみたいな大人になつてはだめだからね。」と言う。本当に文句ばかりだ。

そんな「ぐうちゃん」(さなーく、葵はぐうちゃん)が、大子(だいし)。ぐううやしろ(舌はてりょく)なこと

おもしろいのだ。母は、「みんなほら話なんだからそんなのを聞いている暇があつたら勉強していなさい。」と言うけれど、宿題をするよりよっぽどおもしろい。だから、僕がぐうちゃんの話を聞くときはたいていぐうちゃんの部屋に行く。

例の通り、ぐるりやんへの思いが分からぬといひて線を引けば、Nijikaiの好みな思いかを想像してハートで書く。 (人物によって線の色や種類を変えると分かつやうで可)

【例のみんな】【ページ】【線を引いた場所】【え】から書いたり】を書いてみて下さい。

登場人物」として、「うどひこせうひのやんくの思ひを見つかりねるところですね。

そのあと、それぞれの人物の考え方（大事にしている生き方や思い）は何か、考えて書きましょう。



## Point

作者の情報や、本文の下に載つてゐる語句の意味をメモしたり、漢字や語句の由来をじじじやってみたり、自由じ工夫してメモ欄を使つてしまひ。教室での授業が始まれば、他の人の意見をメモしたり、先生の講義をメモしたり・・・じじじが増えると思つます。

P29 教科書「漢字を確認する」に取り組む。 (教科書に直接書かれていたり)

□ アイスピーラネット四国電田。

じにめぐらの紙面を振つ返り、あなたからどうひらく紙面を書かれたのです。手紙は配布したワーカーハーモニー書いていたのです。

振り返りもさがると書くこと。(つけたい力がついたかどうか、という観点で)

いよいよこの单元も終わ  
り! 「専門の「ノ  
ート」に入りま  
す。ノートには  
「本時の目  
標」と書いて  
ください。

ノートは続き  
を使いまし  
よ。



P.18~

# アイス。ラーネット

椎名誠

くうちゃんへの手紙を書く。

△  
学習を振り返る

51